

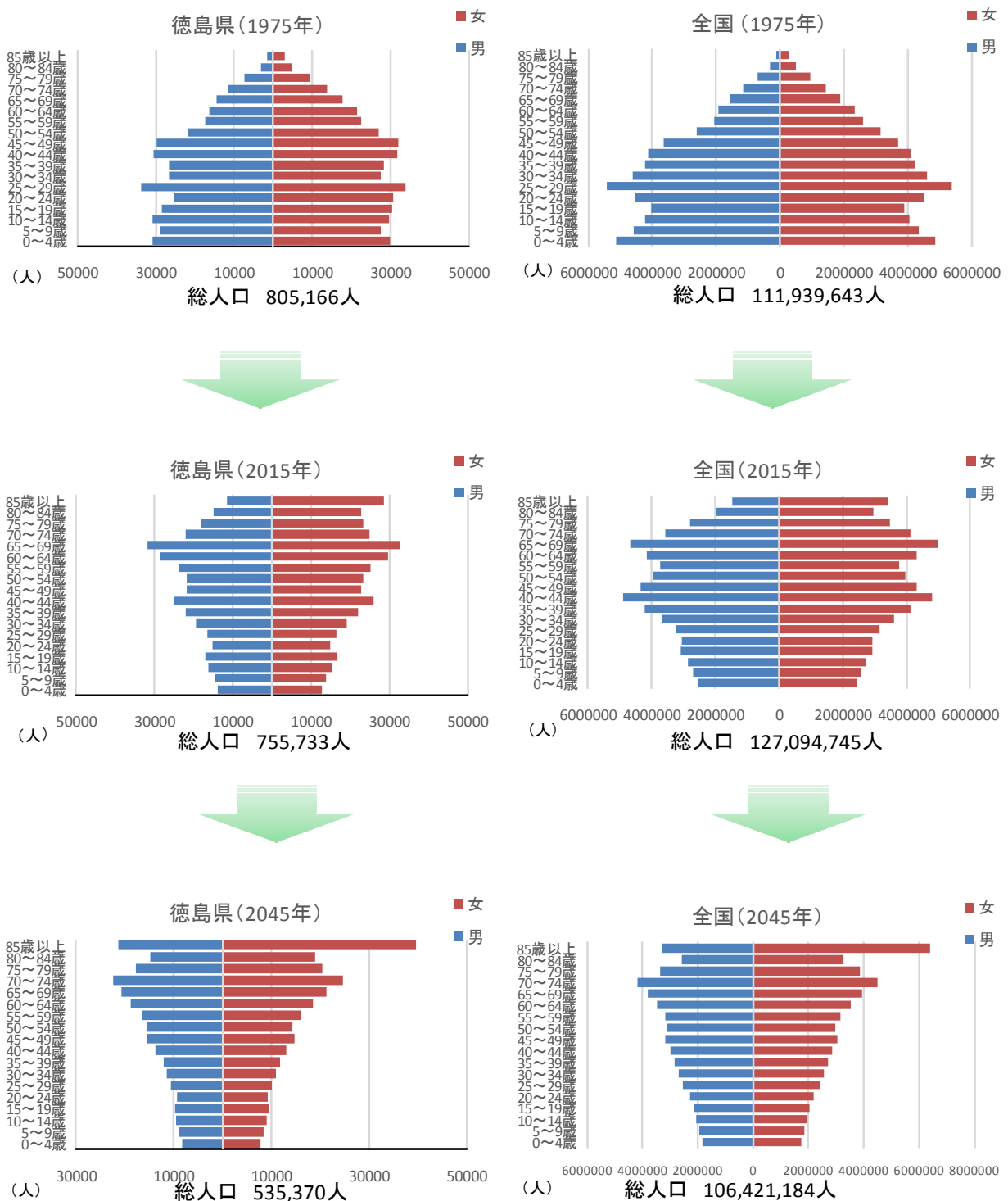
参 考 資 料 編

- 1 徳島県の現状と課題（データで見る徳島）**
- 2 県民意見の反映**
 - （1）パブリックコメント
 - （2）若者からのご意見・ご提言

1 徳島県の現状と課題（データで見る徳島）

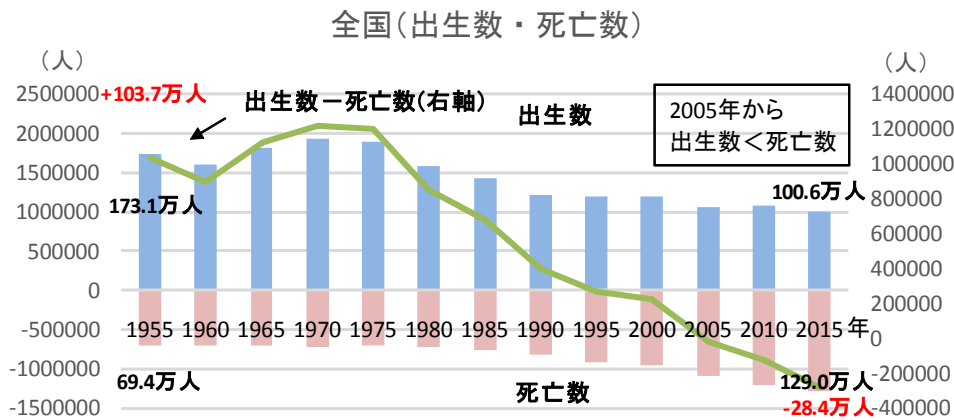
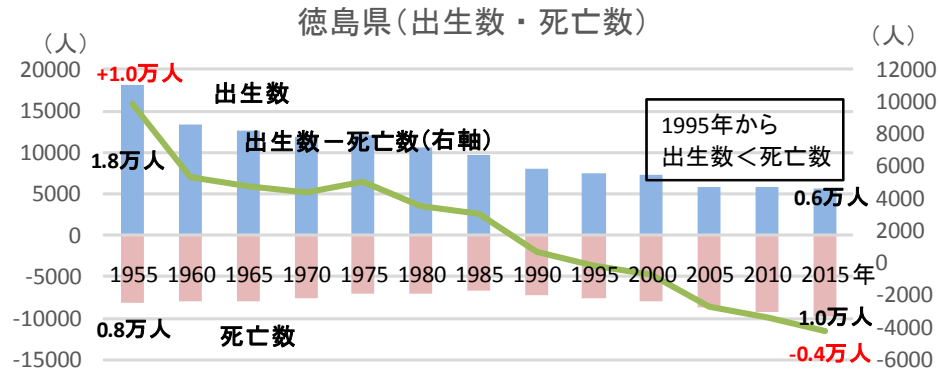
(1) 人口減少・超高齢社会の到来

■人口ピラミッドの変化(徳島県・全国)



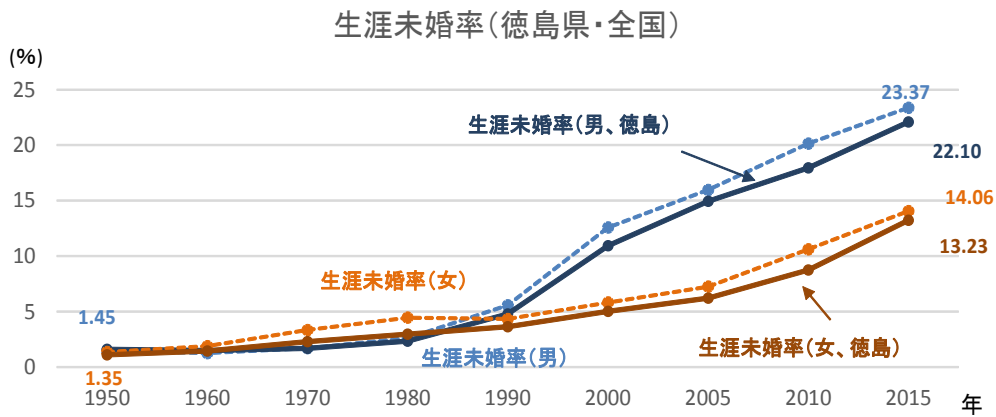
(出典)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」、
「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

■出生数・死亡数の推移(徳島県・全国)

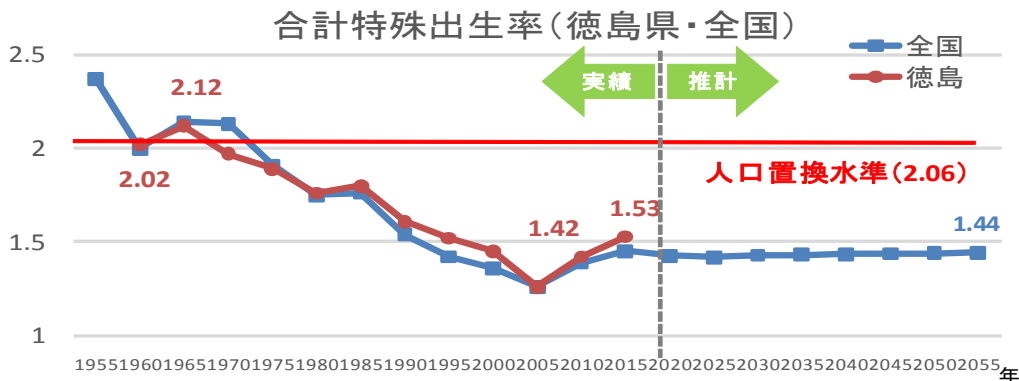


(出典)厚生労働省「人口動態統計」

■結婚・出生率の推移(徳島県・全国)

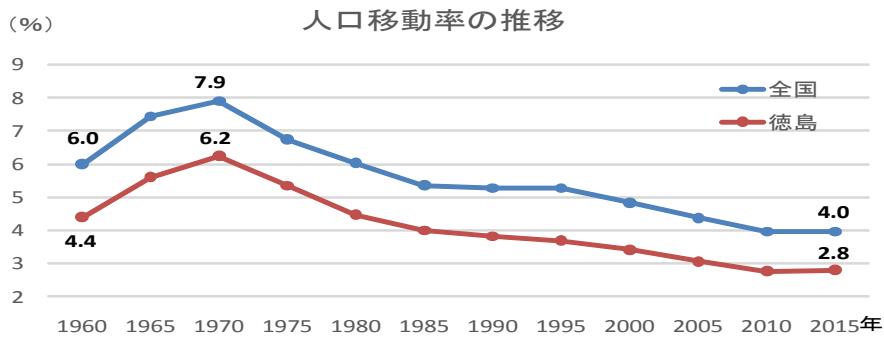
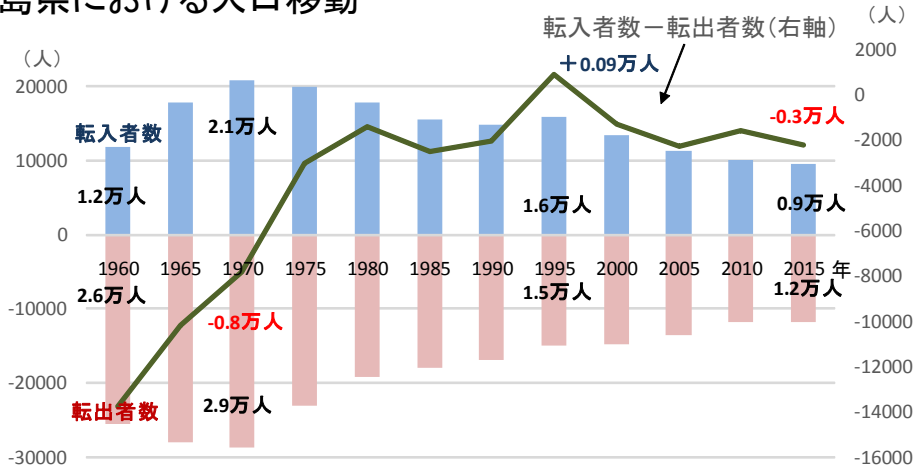


(出典)総務省「国勢調査」



(出典)厚生労働省「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」

徳島県における人口移動

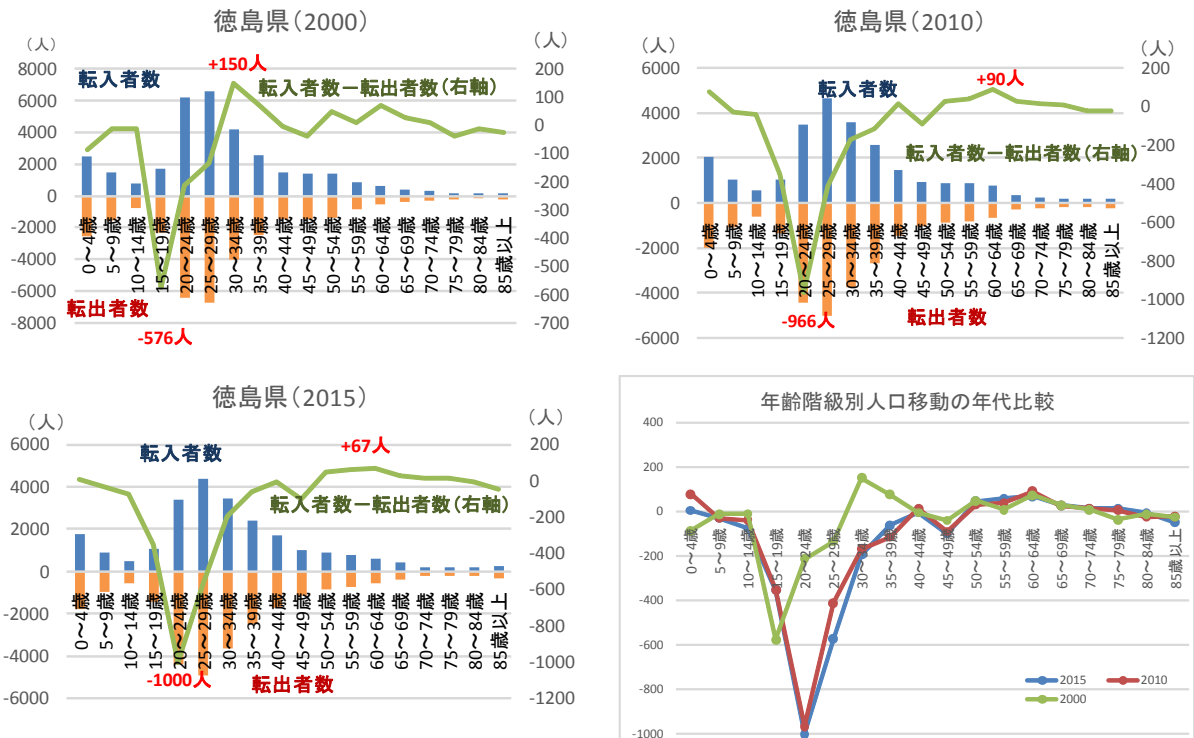


注1: 全国における人口移動率とは、都道府県内移動者数+他都道府県からの転入者数または他都道府県への転出者数を人口で割った値をいう。

注2: 徳島県における人口移動率とは、転入者、転出者の総数を人口で除した値をいう。

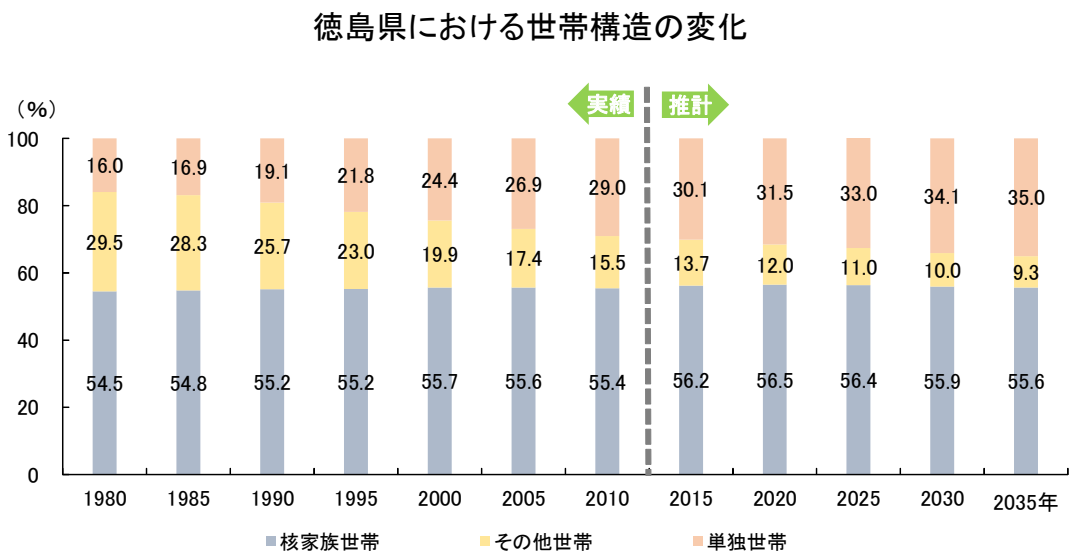
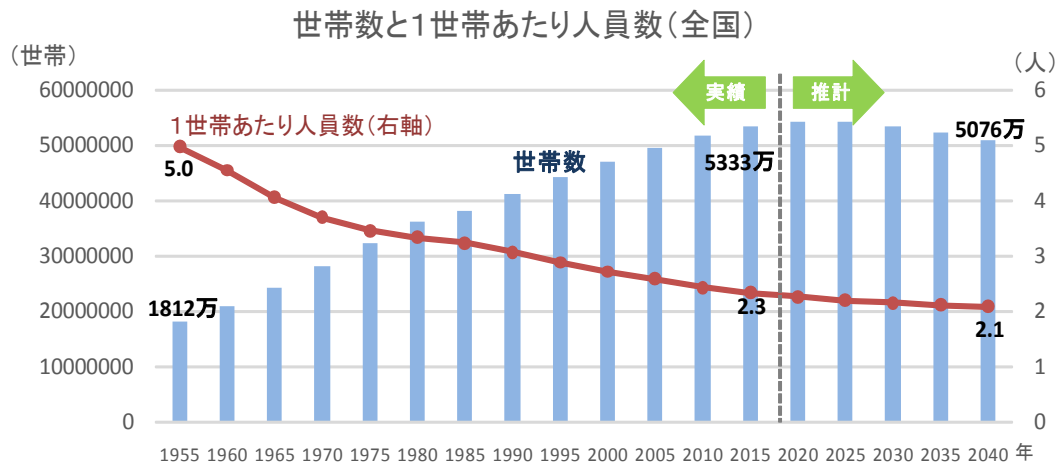
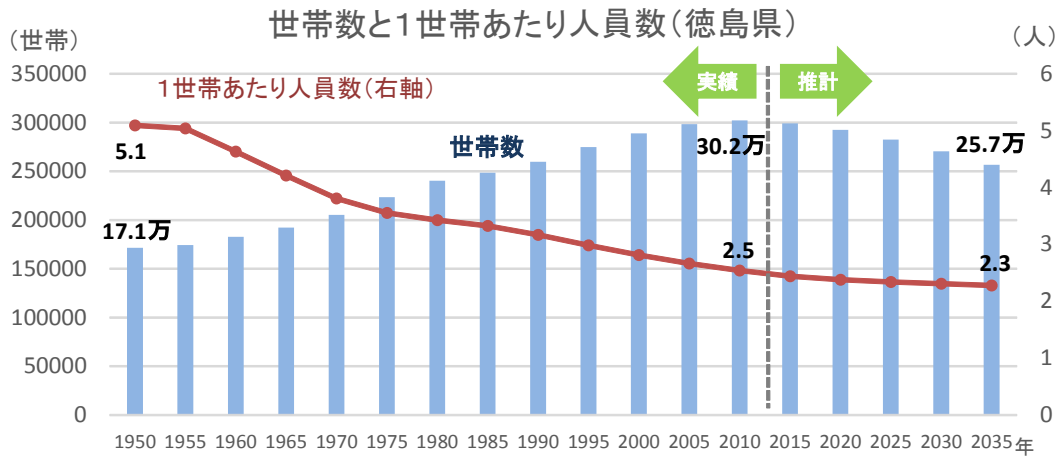
(出典)総務省「住民基本台帳人口移動報告」、徳島県統計戦略課「徳島県人口移動調査」

年齢階級別人口移動の変化(徳島県)



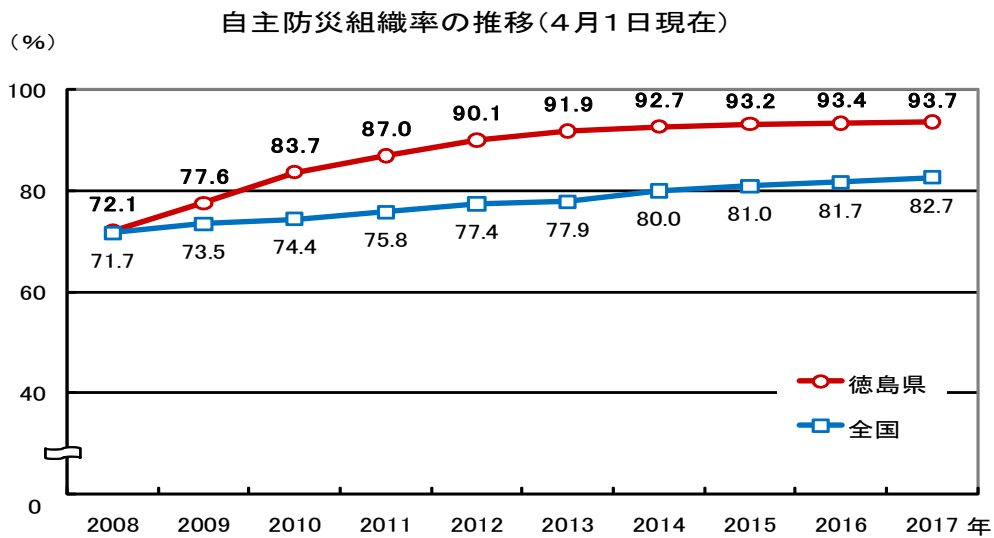
(出典)総務省「住民基本台帳人口移動報告」、徳島県統計戦略課「徳島県人口移動調査」

■世帯数の推移(徳島県・全国)

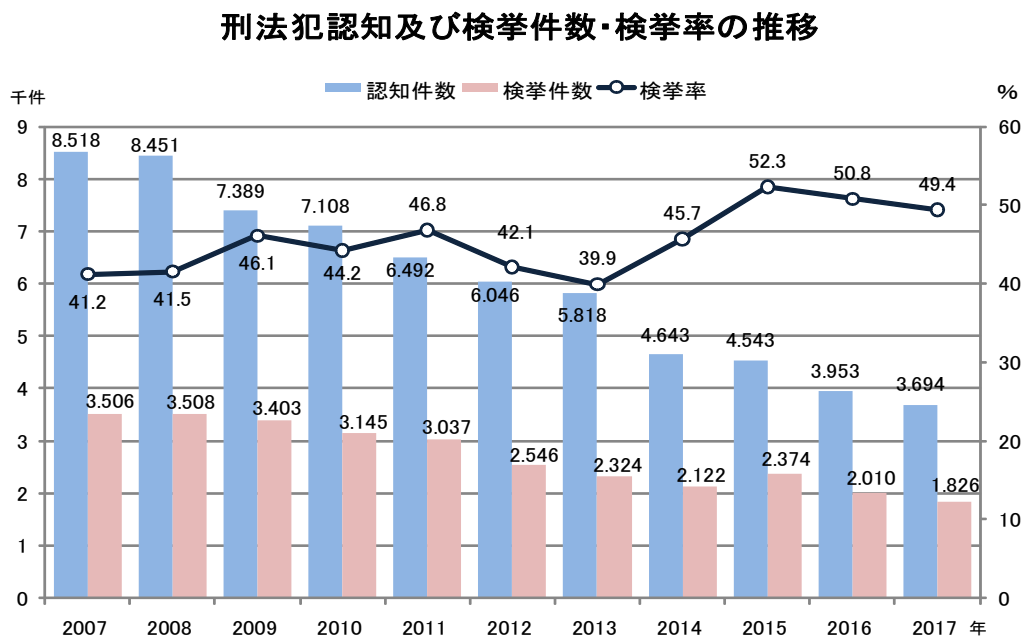


(出典)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」、
「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」

(2) 安全・安心、健やかな県民生活



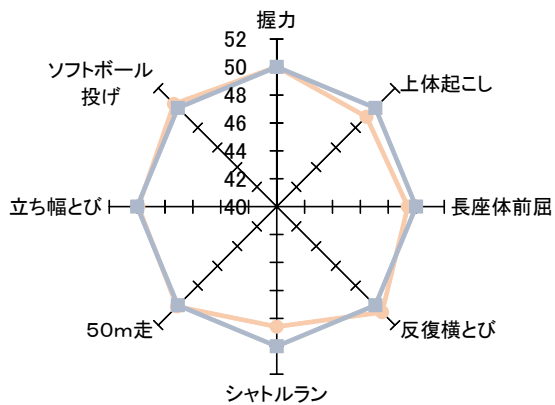
(出典)総務省消防庁「消防白書」



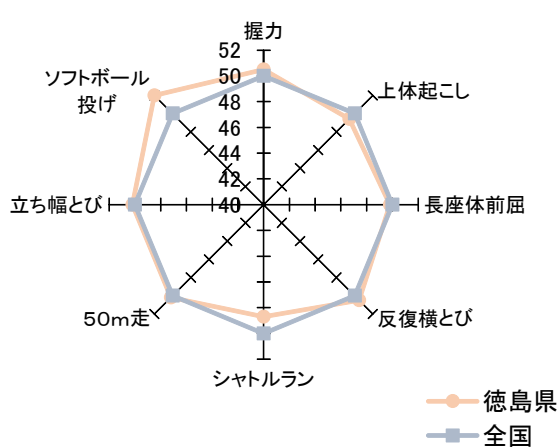
(出典)徳島県警察本部「犯罪統計」

徳島県児童の体力・運動能力(平成30年度)

小5(男子)

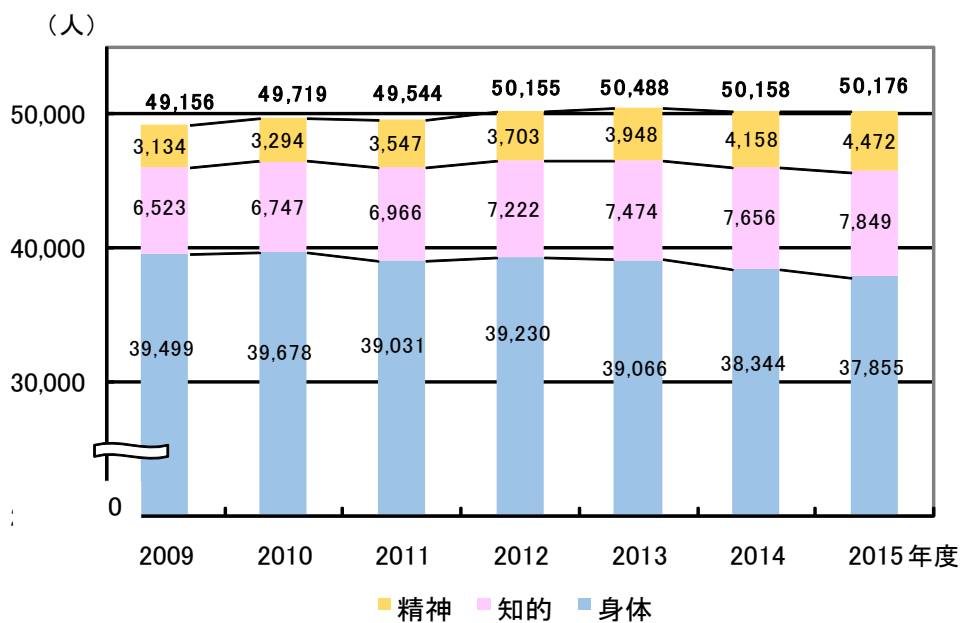


小5(女子)



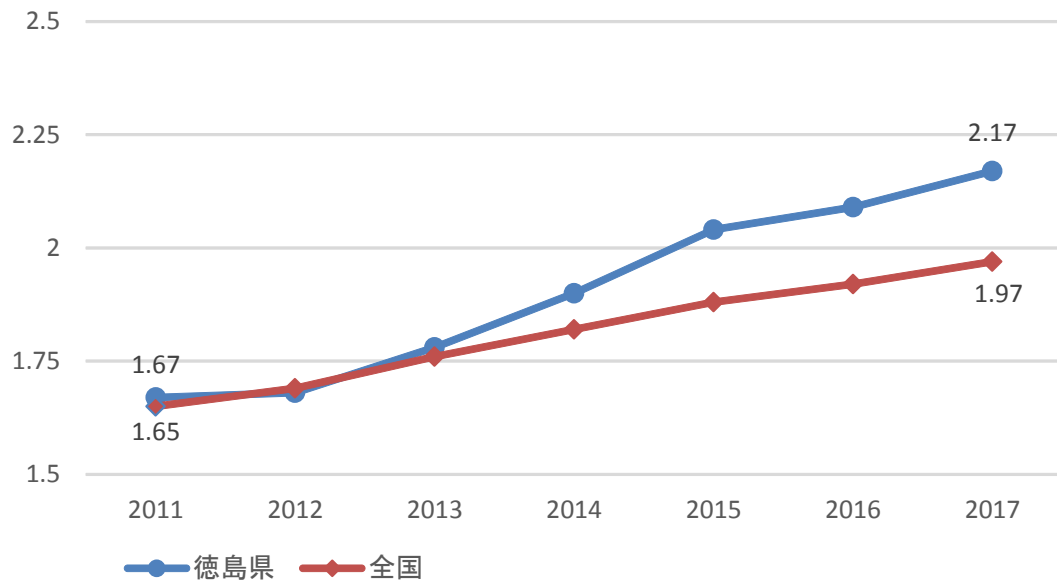
(出典)文部科学省「平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

障がい者手帳所持者数の推移



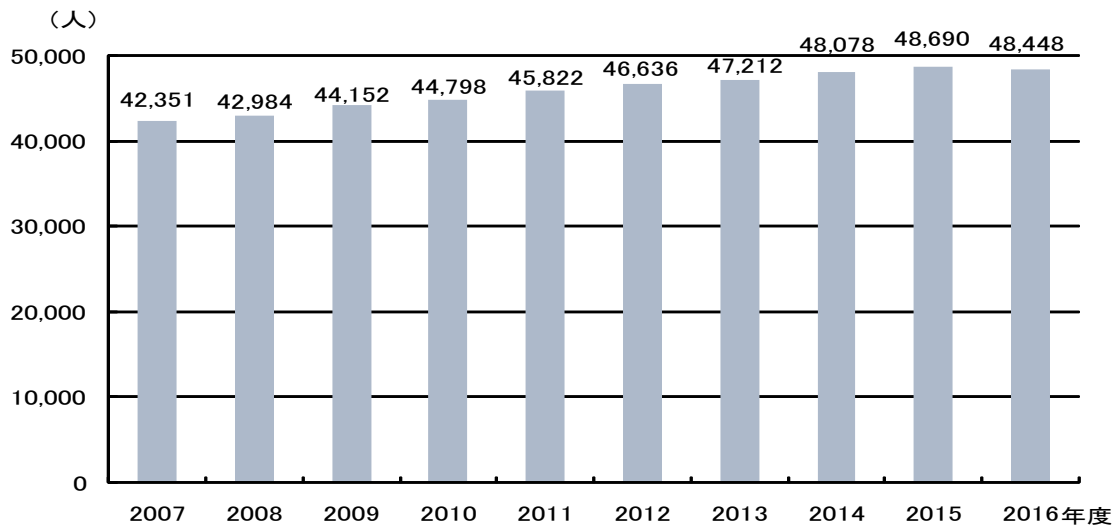
(出典)徳島県資料

民間企業における障がい者の実雇用率(徳島県・全国)



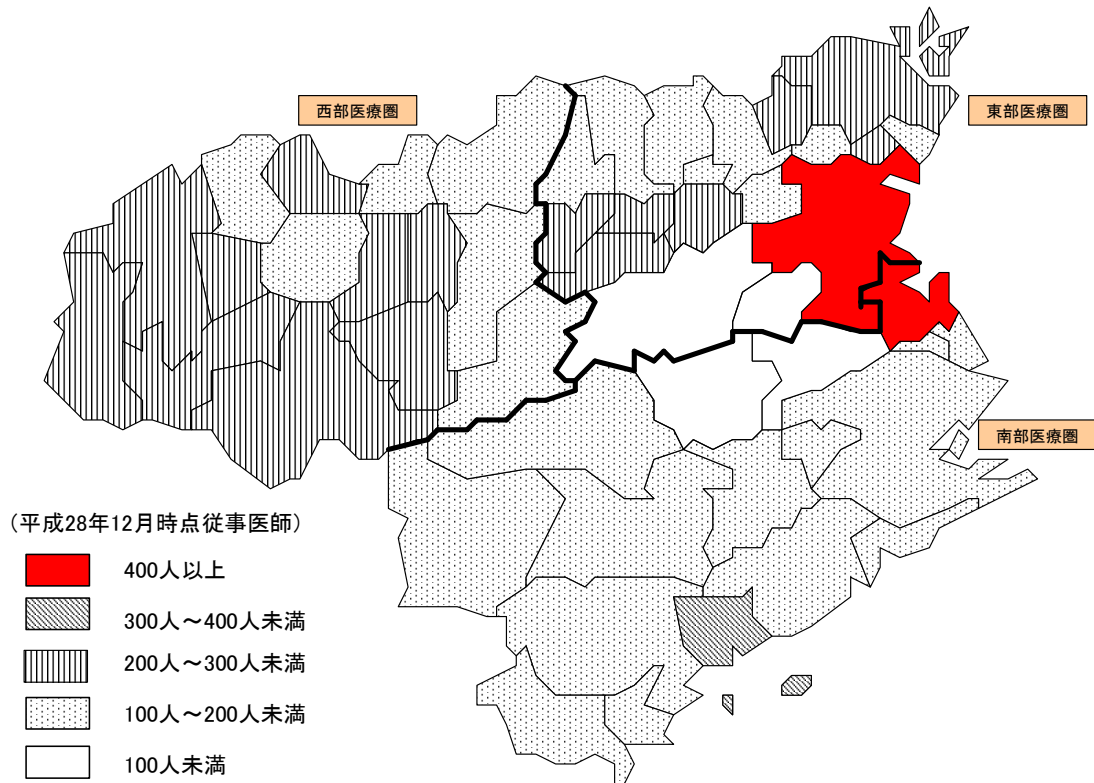
(出典)厚生労働省「障害者雇用状況の集計結果」

要介護(要支援)認定者数の推移



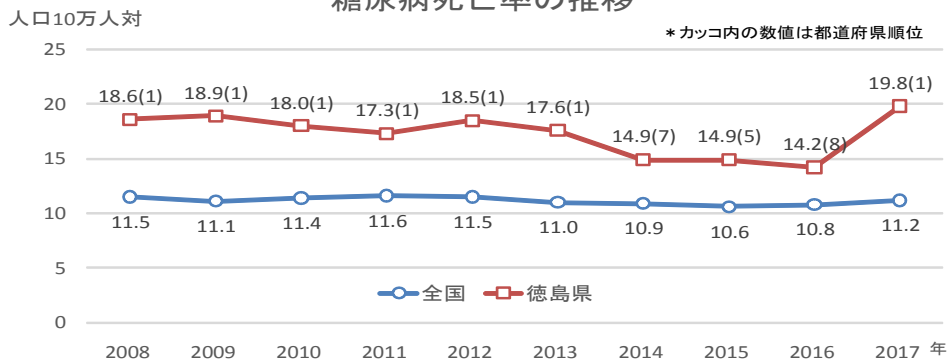
(出典)徳島県「介護保険事業状況報告」

徳島県内の医師分布(人口10万人対)



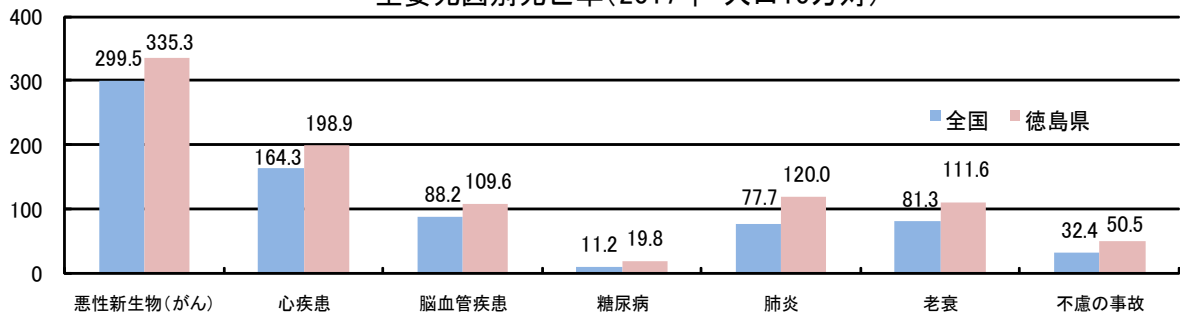
(出典)厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

糖尿病死亡率の推移



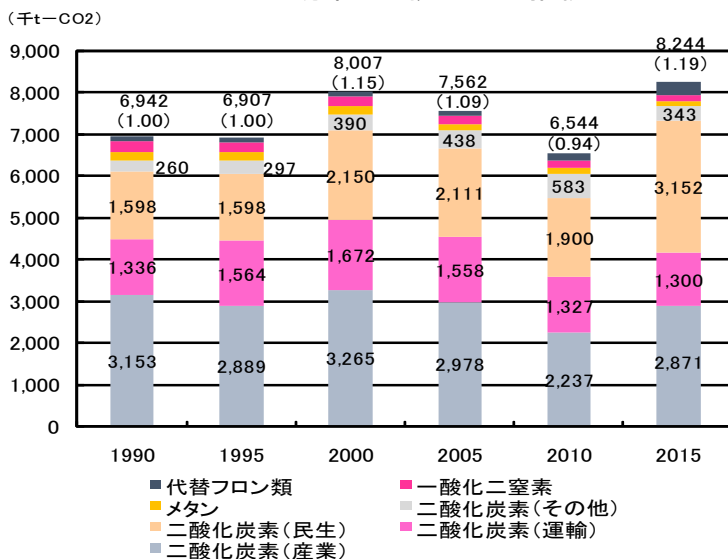
(出典)厚生労働省「人口動態調査」

主要死因別死亡率(2017年・人口10万対)



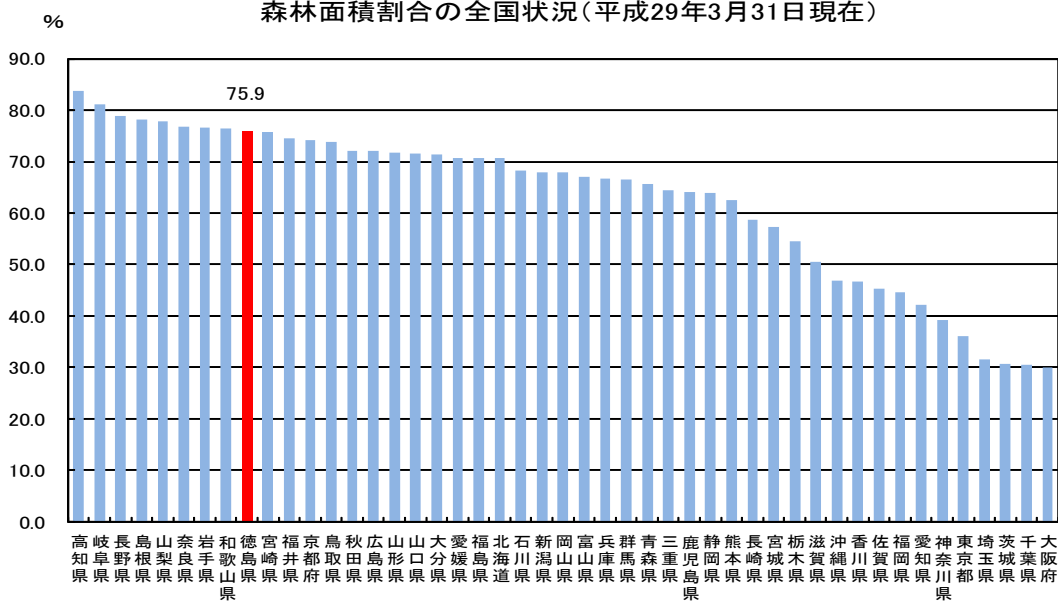
(出典)厚生労働省「人口動態調査」

温室効果ガス排出量の推移



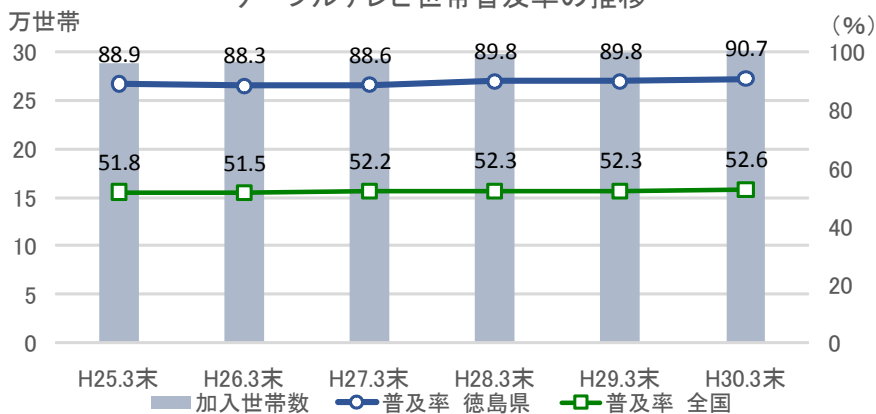
(出典) 徳島県資料

森林面積割合の全国状況(平成29年3月31日現在)



(出典) 林野庁「森林資源現況調査」

ケーブルテレビ世帯普及率の推移



(出典) 総務省資料

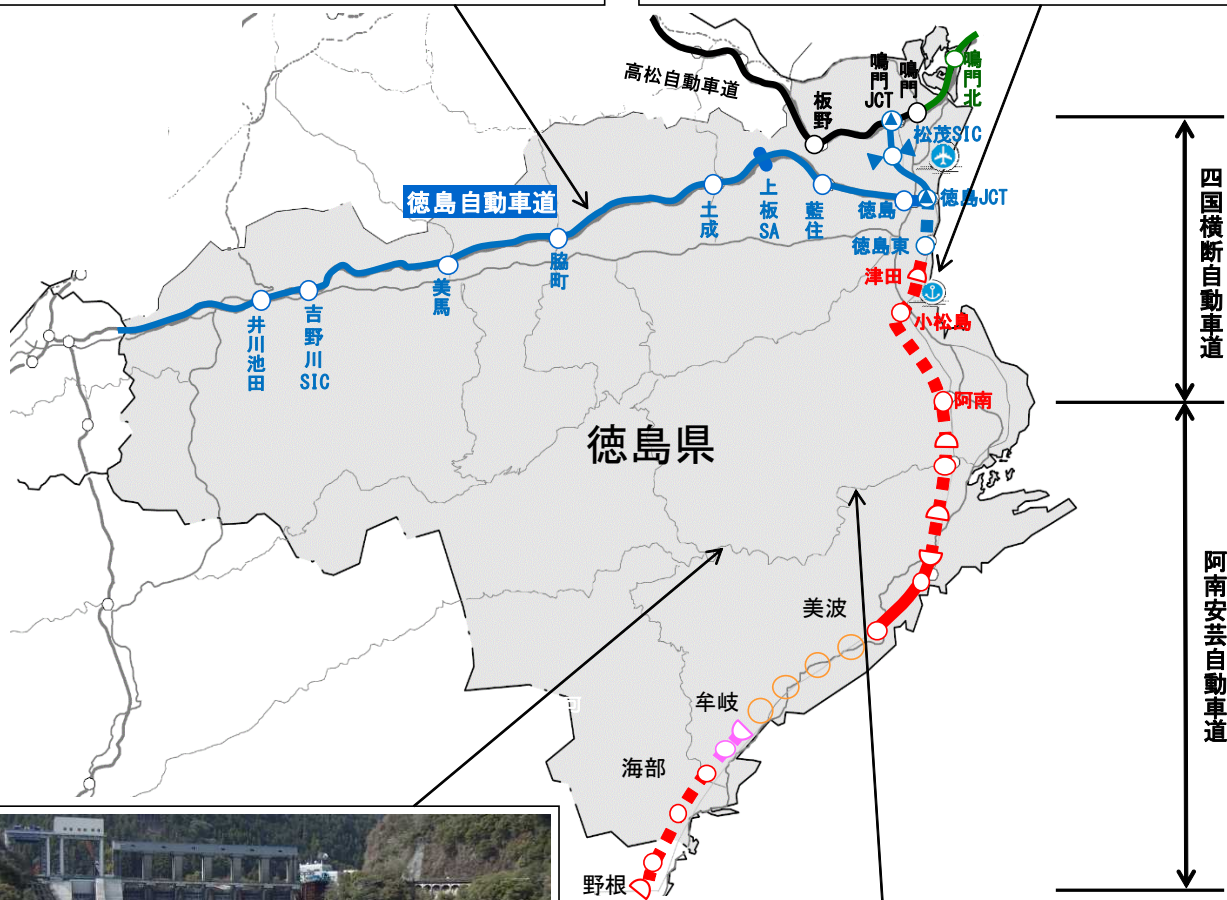
安全安心を支える社会基盤整備



徳島自動車道
4車線化(付加車線設置)の促進



徳島小松島港津田地区
令和元年度 埋立地の分譲開始



長安口ダム改造事業
新設洪水吐ゲート 令和元年度完成予定

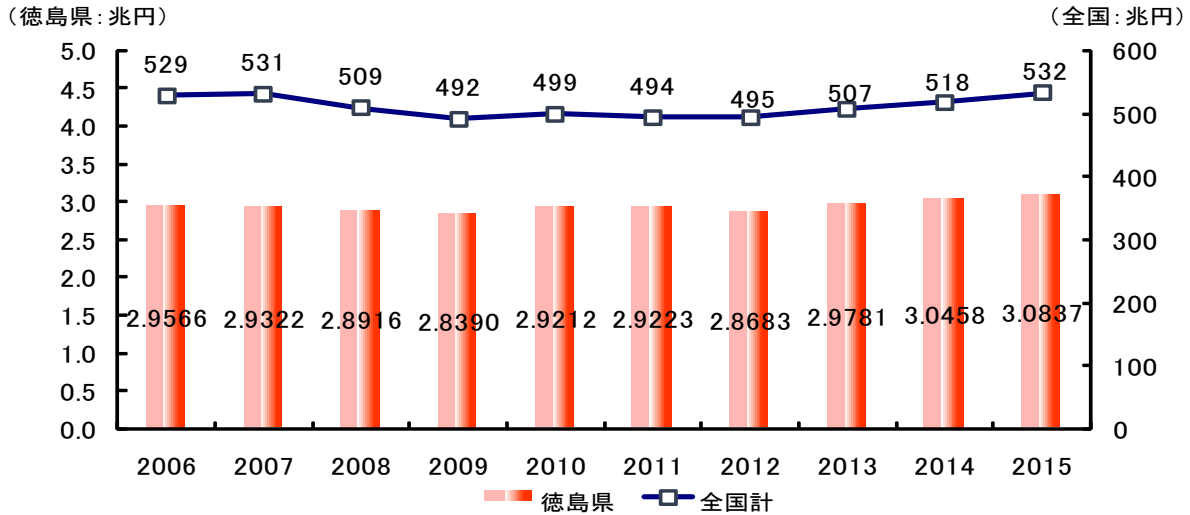


那賀川床上浸水対策特別緊急事業(和食・土佐地区)
河川堤防 令和2年度完成予定

(3) 本県経済を牽引する多彩な産業

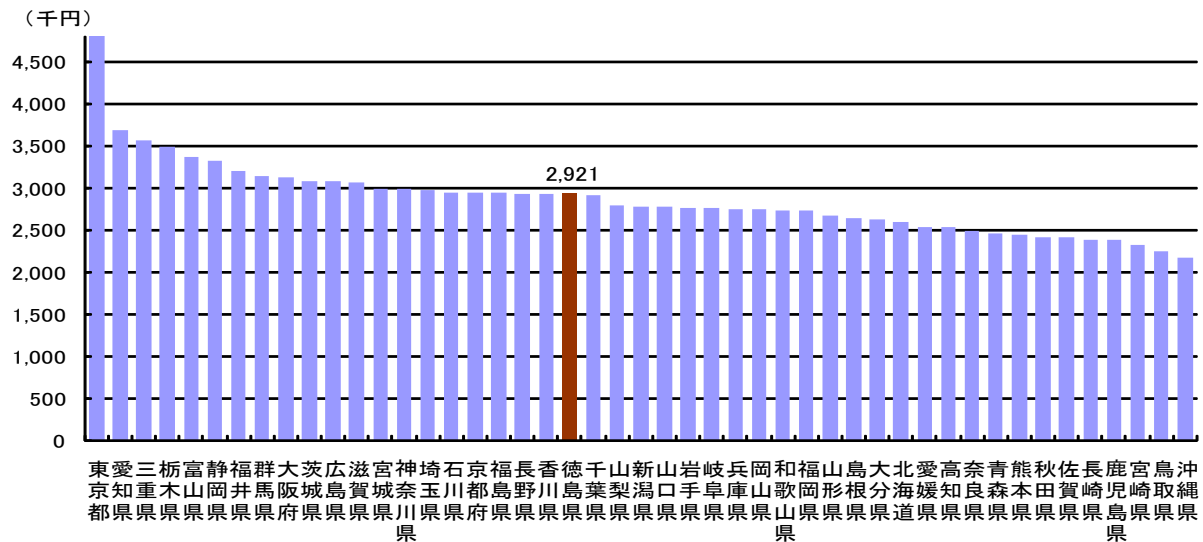
産業全般の姿

県内総生産(名目)の推移



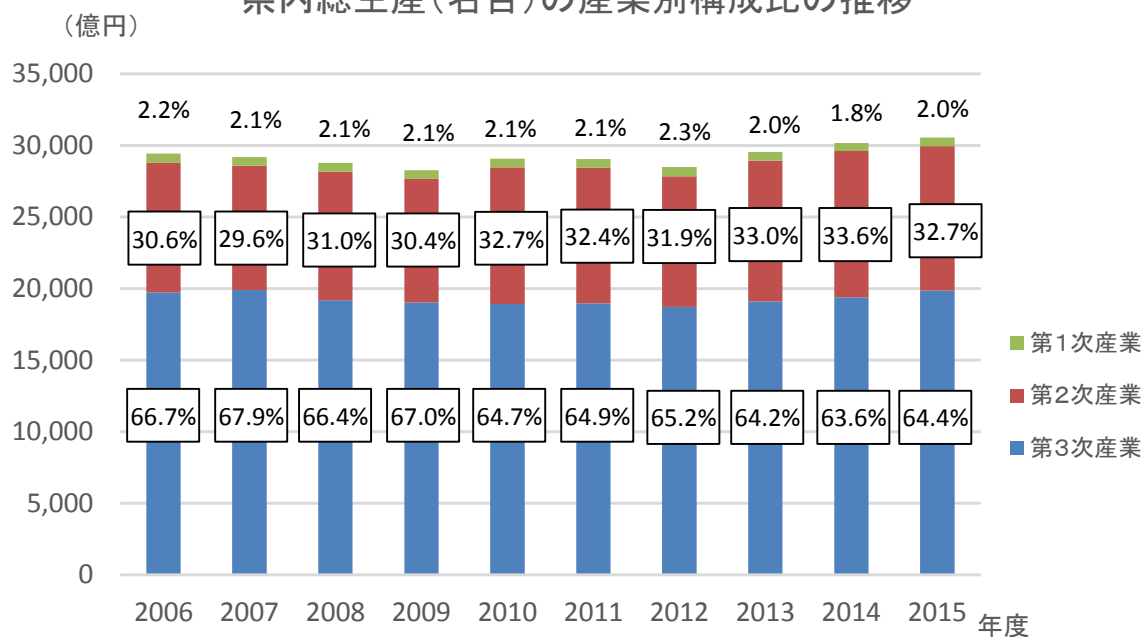
(出典) 徳島県「平成27年度 県民経済計算年報」

1人当たり県民所得(2015年度)



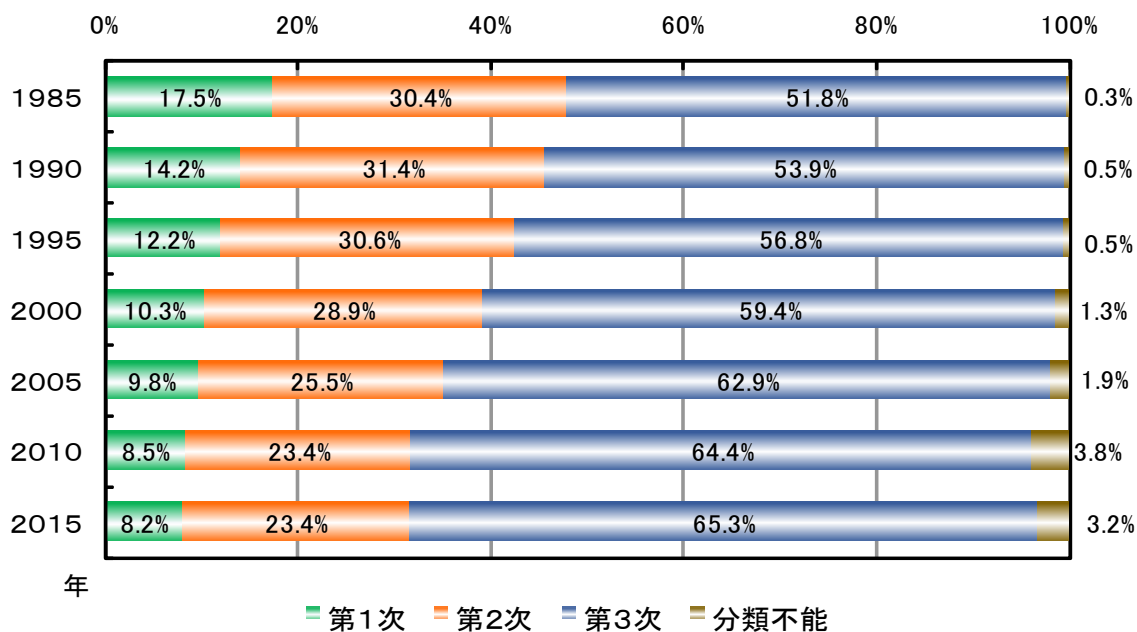
(出典) 内閣府「県民経済計算」

県内総生産(名目)の産業別構成比の推移



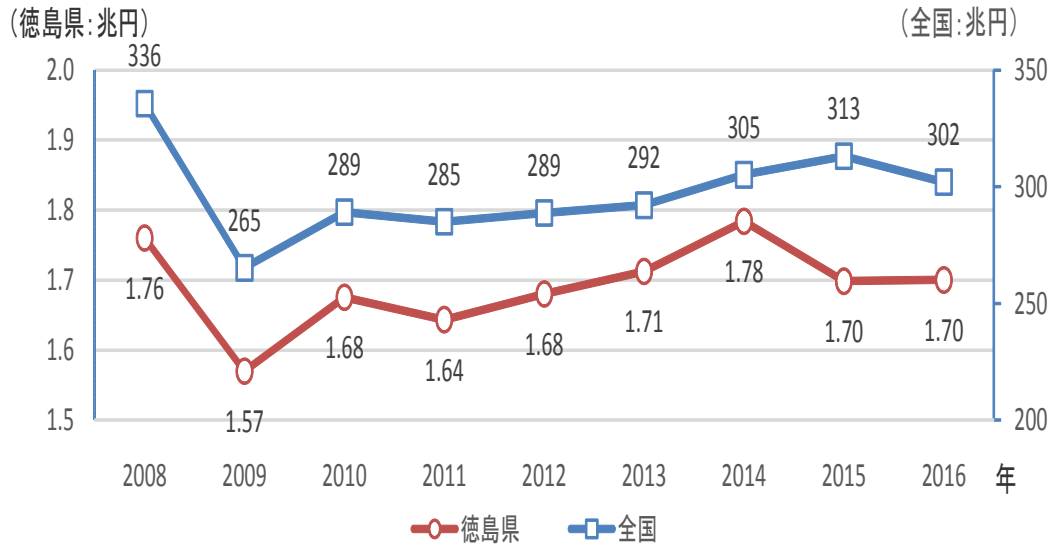
(出典) 徳島県「平成27年度 県民経済計算年報」

産業(3部門)別就業者数の推移(徳島県)



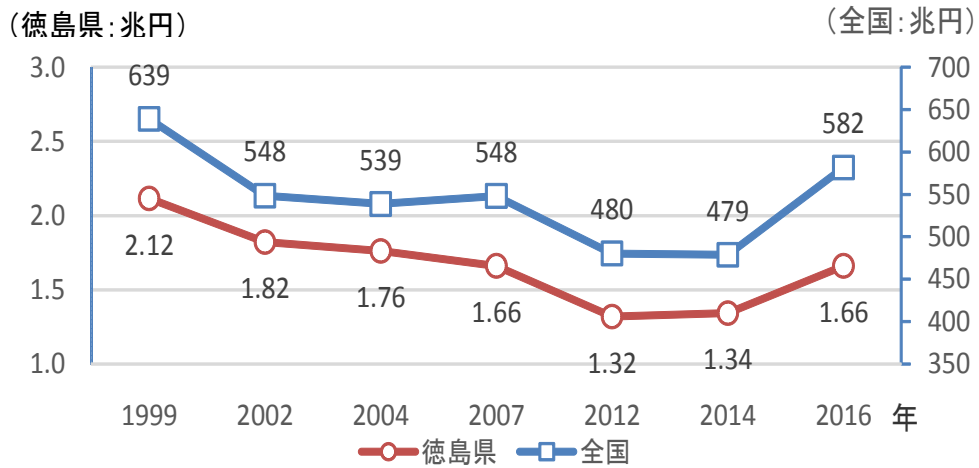
(出典) 総務省「国勢調査」

製造品出荷額等の推移



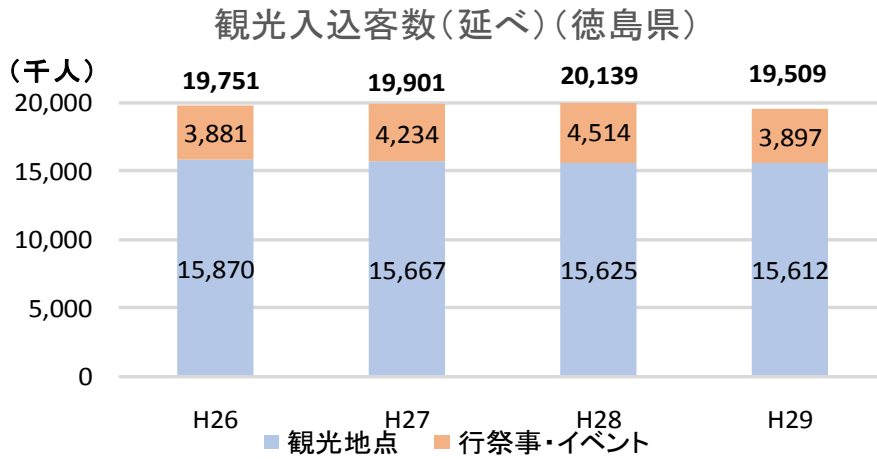
(出典) 経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

年間商品販売額の推移

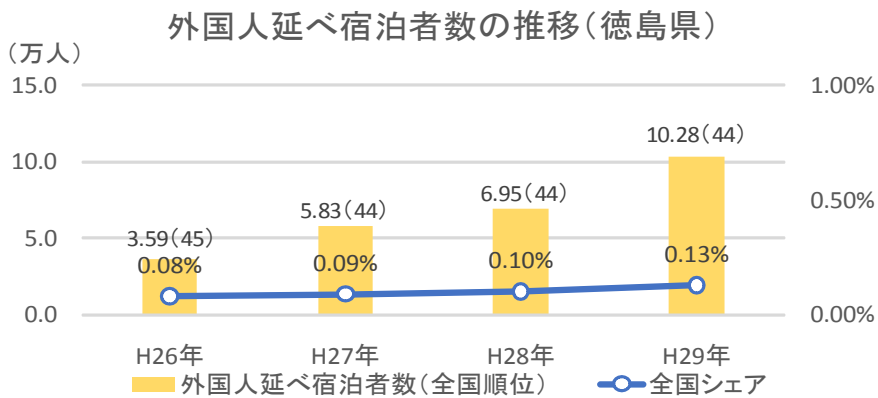
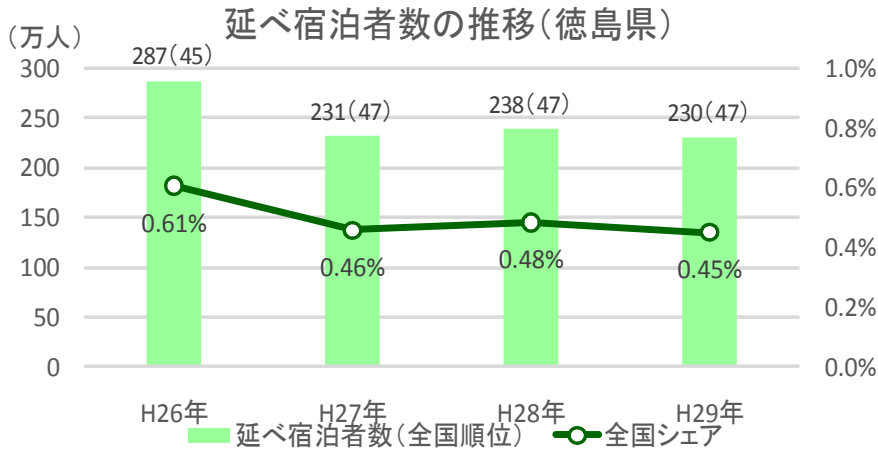


(出典) 経済産業省「商業統計調査」、総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」

観光業

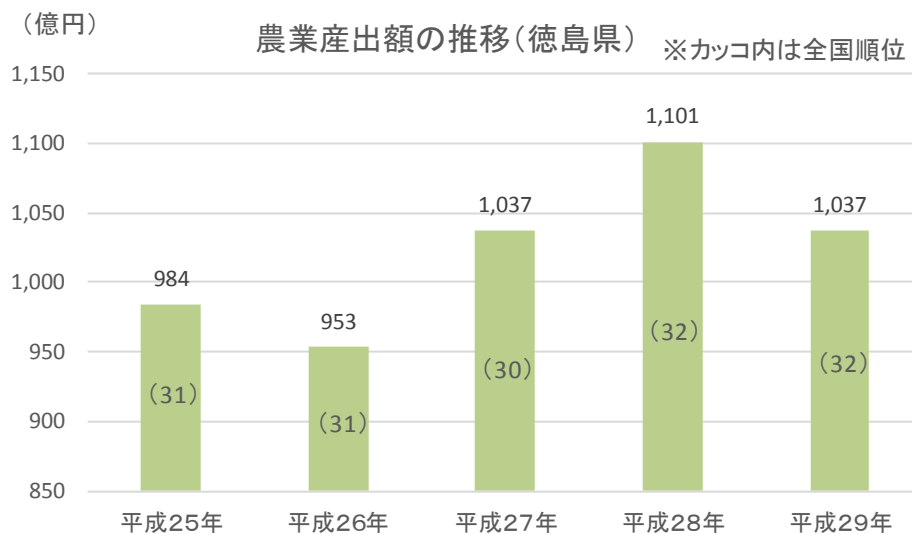


(出典)観光庁「全国観光入込客統計」

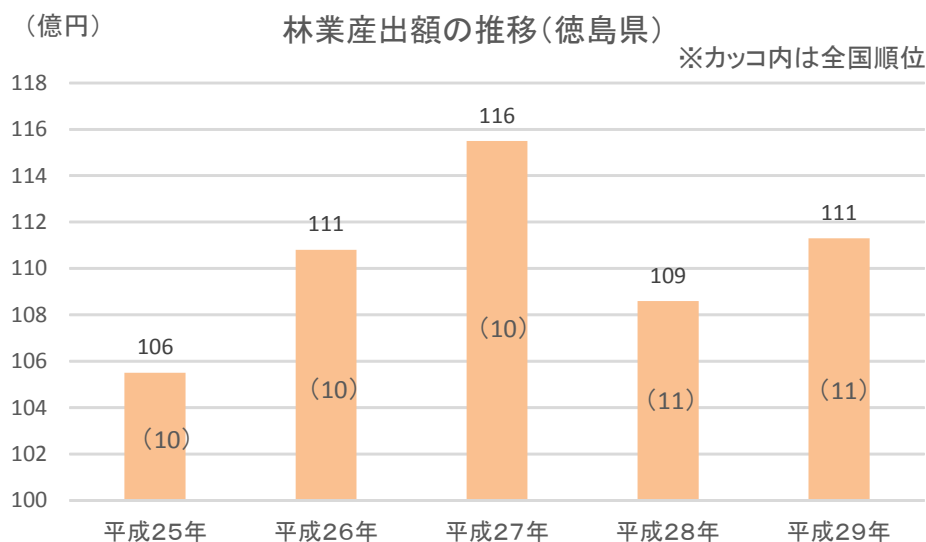


(出典)観光庁「宿泊旅行統計調査」

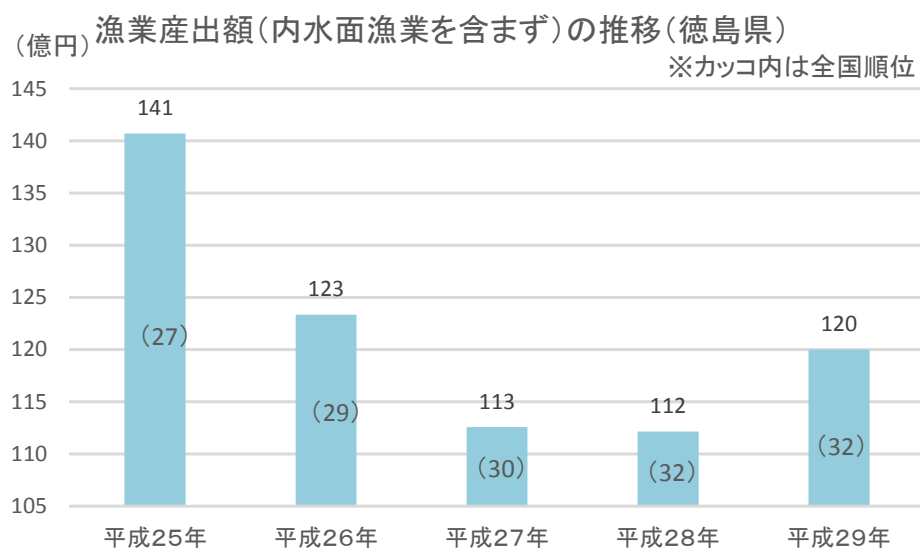
農林水産業



(出典)農林水産省「生産農業所得統計」



(出典)農林水産省「生産林業所得統計」



(出典)農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

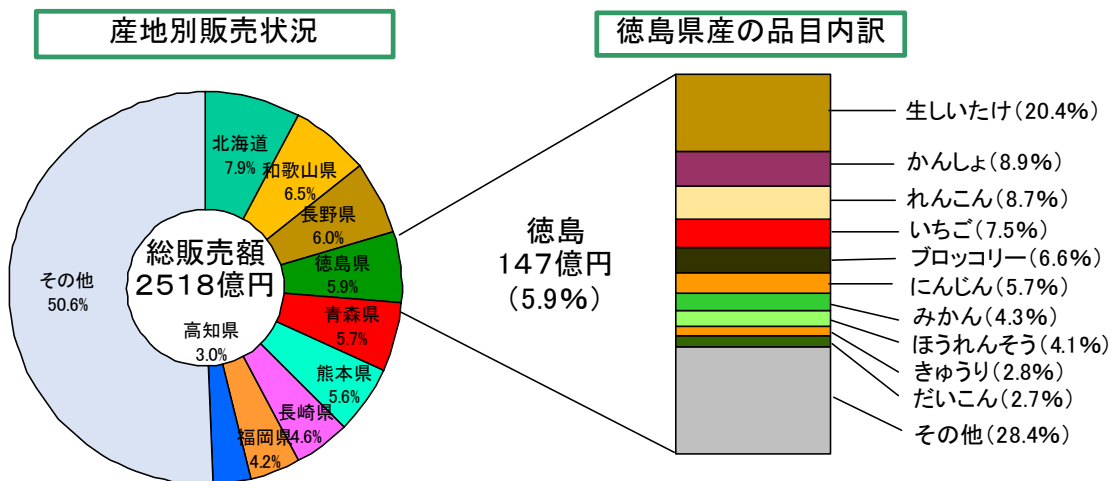
主な農畜水産物の出荷量

項目	単位	年次	徳島県	全国	全国シェア (%)	順位
春夏にんじん	トン	H29	49,700	153,700	32.3	1
れんこん	トン	H29	5,650	51,600	10.9	2
かんしょ	トン	H29	30,300	807,100	3.8	5
カリフラワー	トン	H29	1,850	17,000	10.9	2
ブロッコリー	トン	H29	8,120	130,200	6.2	6
なす	トン	H29	6,480	241,400	2.7	11
すだち	トン	H27	4,184.0	4,274.9	97.9	1
ゆず	トン	H27	2,658.8	21,020.9	12.6	3
生しいたけ	トン	H29	8,150.4	69,638.7	11.7	1
洋ラン類(切り花)	千本	H29	2,100	15,400	13.6	2
ブロイラー	千羽	H29	17,813	689,230	2.6	6
わかめ類(養殖)	百トン	H29	49.92	511.14	9.8	3
あゆ(養殖)	トン	H29	210	5,053	4.2	6

(出典) 農林水産省「野菜生産出荷統計」、「作物統計調査」、「特産果樹生産出荷実績調査」、
 「特用林産物生産統計調査」、「花き生産出荷統計」、「畜産統計調査」、「漁業・養殖業生産統計年報」
 独立行政法人家畜改良センター兵庫牧場「都道府県等における地鶏、銘柄鶏の生産利用状況」
 ブロイラーについては平成29年2月1日から平成30年2月1日までの出荷羽数
 かんしょ、わかめ類(養殖)、あゆ(養殖)については収穫量、生しいたけは生産量

大阪中央卸売市場での県産青果物の位置(2017年)

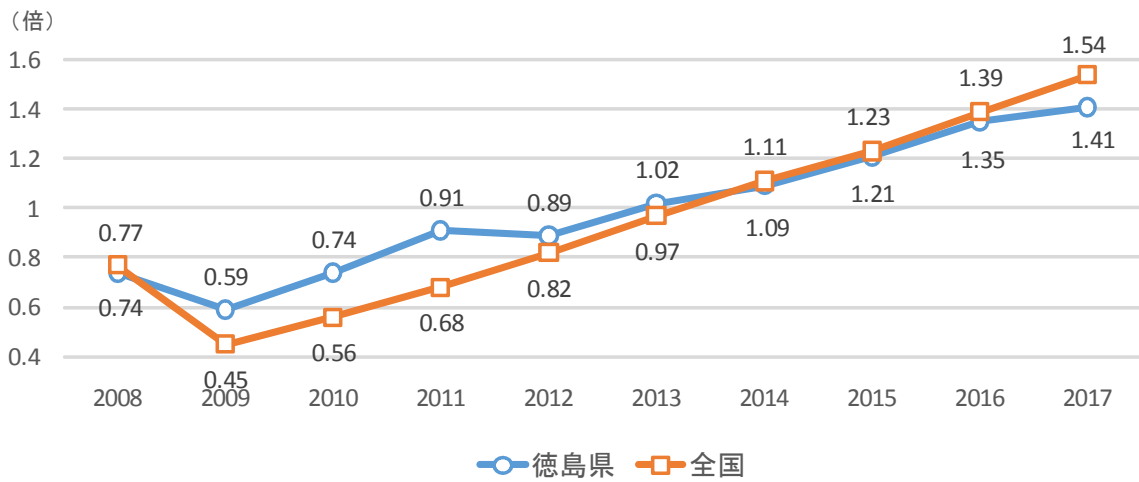
大阪中央卸売市場での県産青果物の位置(2017年)



(出典) 大阪市中央卸売市場年報、大阪府中央卸売市場年報

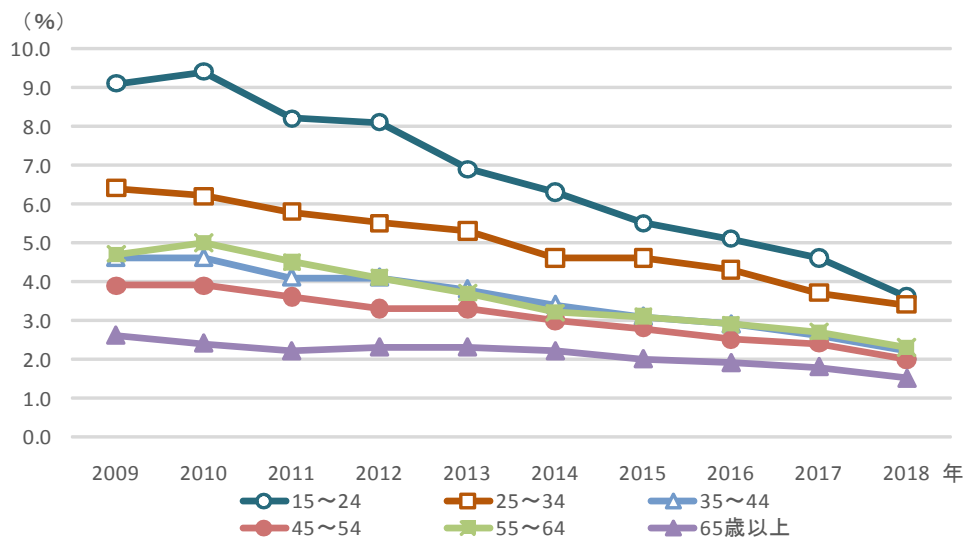
雇用の状況

有効求人倍率の推移



(出典)厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」

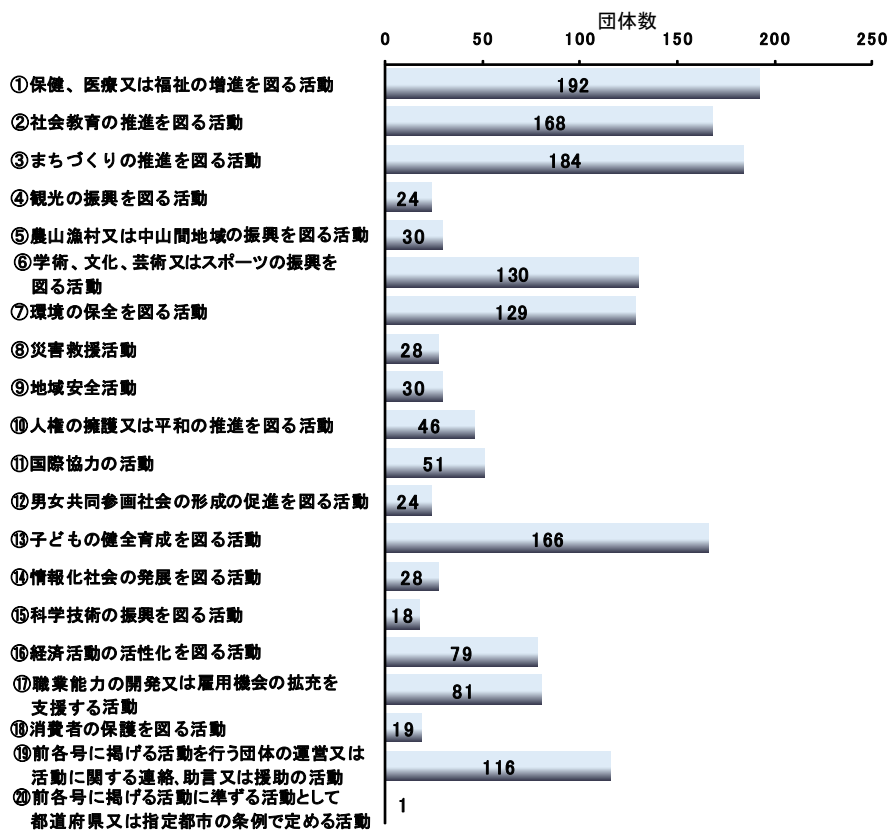
年齢階級別完全失業率の推移(全国)



(出典)総務省「労働力調査」

(4) 多様な主体による地域づくり

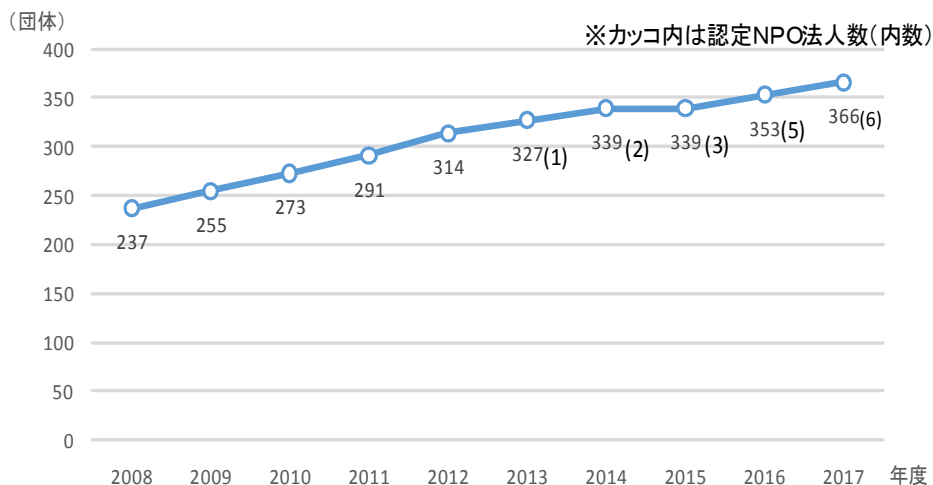
県内NPO法人(認証済み366団体)の活動分野別団体数
(平成30年3月31日現在)



※活動分野が複数の場合有り

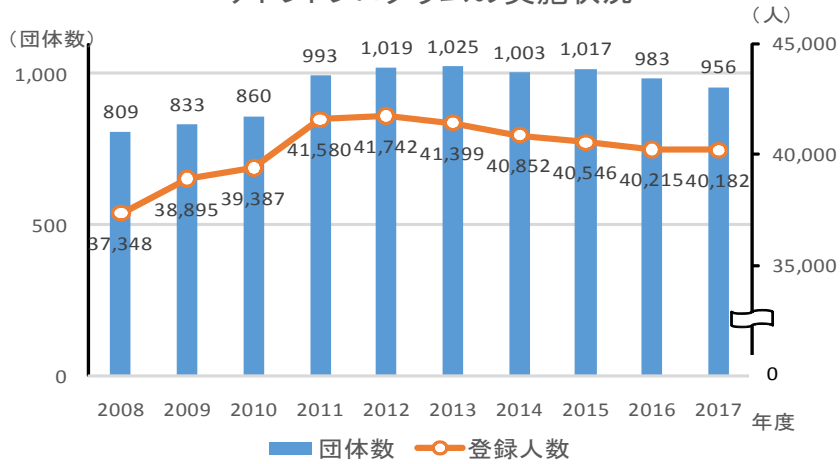
(出典) 徳島県資料

NPO法人認証数の推移



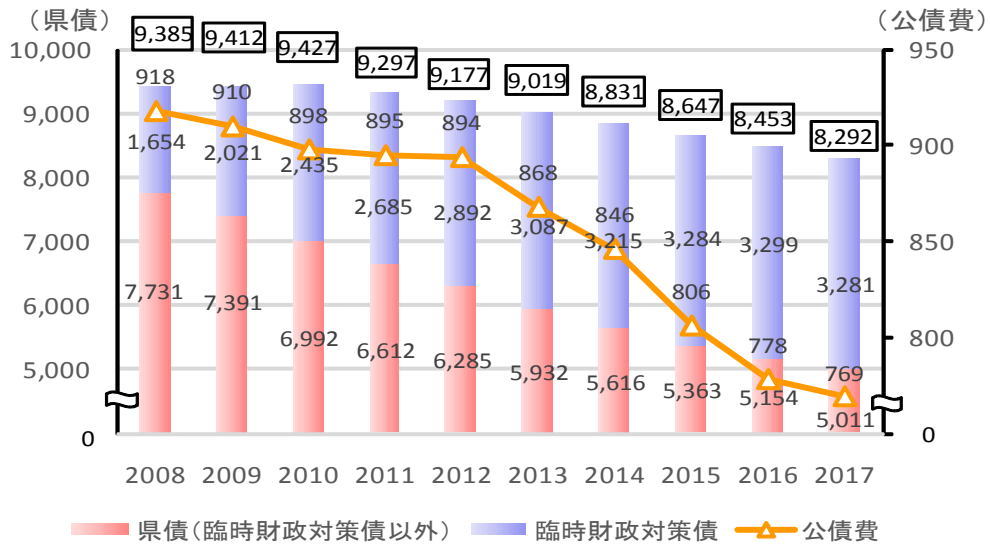
(出典) 徳島県資料

アドプトプログラムの実施状況



(出典) 徳島県資料

県債残高と公債費の推移(億円)



(出典) 徳島県資料

2 県民意見の反映

(1) パブリックコメント

【パブリックコメント（アイデア募集型）】

- ・ 募集名称 「私が描く“とくしまの未来の姿”」
- ・ 募集期間 平成30年5月9日～6月30日
- ・ 募集内容 2060年頃（長期ビジョン）と2030年頃（中期プラン）の「とくしまの未来の姿」（徳島県の将来像）。テーマは自由。
- ・ 意見数 106件（86人）

【パブリックコメント】

- ・ 募集名称
 - ・ 募集期間
 - ・ 募集内容
 - ・ 意見数
- 令和元年5月17日～6月13日までの間で実施
※現在、結果とりまとめ中

(2) 若者からのご意見・ご提言

徳島県総合計画審議会・若者クリエイト部会（若者意見取りまとめ）

<若者意見取りまとめにあたっての取組み ①>

【高校生・大学生アンケート】

- ・ 実施期間 ・ 平成30年5月22日～6月8日（全日制，定時制）
・ 平成30年11月5日～11月12日（特別支援）
- ・ 実施内容 「2060年頃に希望する徳島像」、「徳島県の良いところ・良くないところ」等について調査。
- ・ 意見数 1,486人

【大学生アンケート】

- ・ 実施期間 平成30年5月30日～6月30日
- ・ 実施内容 「2060年頃に希望する徳島像」、「徳島県の良いところ・良くないところ」等について調査。電子アンケートで実施。
- ・ 意見数 454人

徳島県に関する高校生・大学生アンケート結果概要

	県内高校生・特別支援学校生	県内大学生
回答数	1,486人	454人 ※本県出身者50%
◆徳島県への定住指向 ・ずっと住みたい ・県外に出ても戻って住みたい ・住みたくない	15.5% 30.2% 23.1%	20.0% 11.0% 25.6%
◆定住したい理由	①人のつながり ②豊かな自然 ③治安がよい ④阿波おどりや方言に愛着	①人のつながり ②豊かな自然 ③阿波おどりや方言に愛着 ④希望する就職先がある
◆定住したくない理由	①都会に興味 ②公共交通の便が悪い ③娯楽・レジャー施設がない ④希望する大学等がない	①その他 ②公共交通の便が悪い ③希望する就職先がない ④娯楽・レジャー施設がない
◆定住したくない場合の希望する居住地	①近畿圏 41.9% ②首都圏 31.1% ③徳島以外の地 15.1% ④中京圏 6.7%	①近畿圏 35.3% ②徳島以外の地 34.5% ③首都圏 21.6% ④中京圏 4.3%
◆将来希望する仕事	①医療・福祉（保育所含む） ②分からない ③教育・学習支援 ④学術研究、専門・技術サービス ⑤公務	①医療・福祉（保育所含む） ②公務 ③分からない ④教育・学習支援 ⑤学術研究、専門・技術サービス
◆結婚したい時期	①20代後半 40.6% ②20代前半 33.4% ③分からない 13.8%	①20代後半 54.8% ②20代前半 21.1% ③分からない 9.7%
◆子どもを持ちたい時期	①20代後半 45.5% ②分からない 17.4% ③30代前半 13.3%	①20代後半 53.7% ②30代前半 16.3% ③分からない 10.6%
◆徳島県の良いところ（自由回答）	豊かな自然、阿波おどり、伝統文化が素敵、優しい人が多い、近所づきあいが良い、地域のつながりが深い、治安、食べ物、住みやすい、静かで落ち着いている、買い物に困らない、マチ☆アソビがある、保育施設・病院が充実	
◆徳島県の良くないところ（自由回答）	公共交通の便（車がないと動けない）、交通マナー、レジャー施設等がない、田舎すぎる、南海トラフ巨大地震、高校入試に学区制がある、希望する就職先がない	
◆2060年頃に希望する徳島像	①大規模災害への備えが万全 ②若い世代が安心して働き、結婚、出産、子育てが可能 ③治安が良く、安全・安心 ④日常生活に必要な買い物や移動手段が確保 ⑤自然や故郷の風景が継承	①若い世代が安心して働き、結婚、出産、子育てが可能②大規模災害への備えが万全 ③高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活 ④治安が良く、安全・安心 ⑤自然や故郷の風景が継承

<若者意見取りまとめにあたっての取組み ②>

【対話集会「新未来セッション」】

- ・ 開催日、会場 （東部）平成30年7月12日（木）城ノ内高等学校
（南部）平成30年7月13日（金）富岡東高等学校
（西部）平成30年7月17日（火）池田高等学校
- ・ 参加者 県内高校生、大学生、地域で活躍されている方々、
若者クリエイト部会員 計133人
- ・ 内 容 「地方創生の取組み」を動画で紹介した後、参加者間でのディスカッションや「インターネット投稿掲示板」を活用し、意見を受付。



東部圏域（会場：城ノ内高等学校）



南部圏域（会場：富岡東高等学校）



西部圏域（会場：池田高等学校）

<アンケート、新未来セッションでの主な意見>

※徳島県総合計画審議会・若者クリエイティブ部会 平成30年度「若者意見取りまとめ」より抜粋

◆ポジティブな意見

- 豊かな自然がある、阿波おどりや伝統文化が素敵、地域のつながりが深い、保育施設が充実

◆ネガティブな意見

- 公共交通の便が悪い(車がないと動けない)、レジャー施設等がない、希望する就職先がない

◆希望する徳島像

- 地域のつながりがあり、子育てしやすい地域であってほしい
- 出産・子育て・就業等、社会全体で若者を育むことができる安定した社会であってほしい
- 徳島県人がもっと地域（徳島）のことや魅力を知る必要がある
- 徳島県人が徳島にもっと誇りを持つべき
- 多様な仕事があり、子どもから高齢者まで、全ての人が生きがいを持って生活できる社会

特に注力してほしい4分野

- ①阿波で育てる
- ②阿波を知る
- ③阿波で働く
- ④阿波を活かす

<今後に向けた提言>

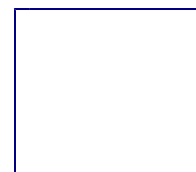
※徳島県総合計画審議会・若者クリエイティブ部会 平成30年度「若者意見取りまとめ」より抜粋

◆県政に若者意見を取り入れるための仕組みづくりとして、「新未来セッション」スタイルの導入

今回実施した「新未来セッション」での若者の声を踏まえ、新たな意見聴取の仕組みとして、現在の審議会・部会での議論に加え、新未来セッションのような“若者との対話集会”スタイルの取り入れを提案。

※パブリックコメントやアンケート結果、総合計画審議会・若者クリエイティブ部会からの提言等の詳細については、県のホームページで公表していますので、ご参照ください。

(※県HPのURLを掲載予定)



QRコード

用語解説

作成中